

事務事業名		玉生小学校スクールバス運行業務委託事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業							
総合計画	政策名	豊かな人を育むまちづくり				所属課	学校教育課	担当	学校教育				
	施策名	教育環境の充実				課長名	手塚 健一	担当者名	森田 洋行				
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名						
		一般	0	9	0	2	0	1	0	5	小学校スクールバス運行費	関係法令・条例等	
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 27 年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度~ 年度)							
事務事業の概要(事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 玉生小学校スクールバスは、登校時のみの福祉ワゴン2台の他は、町が所有するワゴン車1台、マイクロバス3台の運転業務のみをシルバー人材センターに委託しているがいずれの車両も年式が古く(ワゴン車H18、マイクロバスH5、H11、H13)、特にマイクロバスは故障しても修繕部品の入手が困難な状況にあることから、車両更新の時期を迎えている。 また、シルバー人材センターが手配する運転手については、民間バス事業者での運転経験はあるものの、定期的な危機管理、安全管理教育を受講する機会が無いため、管理面で大きな不安がある。 この様なことから、他の小中学校と同様、スクールバス運行業務を民間バス事業者へ完全委託し、児童の通学の安全を確保する。</p> <p>2 概算事業費(※ランニングコストが掛かる事業については、概算で算定し記入すること) 業務委託費18,000千円/年間(バス事業者が全ての車両(ワゴン車1台、マイクロバス3台)を新規購入) ※ワゴン車1台をバス事業者に譲渡すれば委託料の削減可。 【参考】H26運行費予算 消耗品費、燃料費、修繕費、公課費等 2,541千円 運転業務委託料5,166千円 計7,707千円</p>											

(1) 事務事業の目的と指標			
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	4台の車両(ワゴン車1台、マイクロバス3台)の運行管理業務を委託	➡	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	スクールバス利用児童	➡	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	スクールバス利用における安心・安全の確保。	➡	⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 実績値	業務 業務	1	1	1	1	1
	イ	目標値 実績値	0 0					
対象指標	ア	目標値 実績値	人 人	81	77	75	75	75
	イ	目標値 実績値	0 0					
成果指標	ア	目標値 実績値	件 件	2	0	0	0	0
	イ	目標値 実績値	0 0					

計画		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度	
事業費 投入量	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円		7,707	18,000	18,000	18,000	18,000
	事業費計(A)	千円		7,707	18,000	18,000	18,000	18,000
人件費	正規職員従事人数	人		1	1	1	1	1
	延べ業務時間	時間		30	30	30	30	30
	人件費計(B)	千円		120	120	120	120	120
トータルコスト(A)+(B)		千円		7,827	18,120	18,120	18,120	18,120

実績		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度	
事業費 投入量	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円		6,452				
	事業費計(A)	千円		6,452	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人		1				
	延べ業務時間	時間		30				
	人件費計(B)	千円		0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円		6,452	0	0	0	

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的妥当性評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町立小学校に在籍する遠距離通学児童の通学手段の確保	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	現車両の老朽化が著しいほか、危機管理、安全管理体制が確保できていない	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	現在委託中の他校の実績から算定	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	遠距離通学児童・保護者の負担軽減	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

### 3 事前評価結果

事前評価日： 平成 26 年 8 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input checked="" type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等) 8月中に、地域公共交通協議会の会議が開催され、スクールバスについても議論される予定のため「差し戻し」とし、会議結果を確認後、再度評価することとする。

### 4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業